



～戮力協心～ NO.30

2024年3月14日

発行責任者 池尻 和寛

編集責任者 情 宣 部

2024JR総連春闘妥結！！

中央本部は3月14日、2024JR総連春闘の最終交渉を行ない、以下の内容で妥結しました。

●妥結内容●

①定期昇給の完全実施！

②ベースアップ実施！

定額1500円+基本給*×0.1%

*2024年7月1日現在(昇給前)の基本給

(平均1800円・100円未満切り上げ)

諸要求前進！

- ・入社1年目の社員の年次有給休暇付与数を11日から15日に拡大
- ・保存休暇の「災害等により家屋に損壊を受けた場合」の対象を2親等まで拡大
- ・インフルエンザ予防接種の補助対象者を同居家族まで拡大
- ・新型コロナウイルスワクチンに対する補助を今後検討

全国の青年部員の皆さん！！ 職場からの闘いお疲れ様でした！！

今春闘では、物価上昇に伴う生活実感と労働実感の大きな乖離の中、職場の青年部員の“生の声”を会社にぶつけるべく、全青年部員を対象に『抗議メッセージ』を取り組み、職場からの闘いをつくり出してきました。また、ベアに差がつく率回答は不公平であることから、定“額”回答を強く求めてきました。

その結果、経営状況が厳しい状況の中で前年を上回る「定額1500円+基本給×0.1% (平均1800円)」のベースアップと、「入社1年目の年休を11日から15日に拡大」するなどの諸要求の前進を勝ち取ることができました。これは、全国の職場から、青年部員が闘ってきた大きな成果です！

一方で、若年退職や新規採用の定員割れ、それに伴う業務のひっ迫、設備の老朽化・女性設備の不足、評価制度の不透明性といった諸問題は山積しており、青年部員の「安全・健康・ゆとり」が脅かされています。将来を担う青年部員が安心して働き続け、希望をもって生活できるJR貨物会社の実現にむけ、青年部員から引き続き声をあげ続けていきましょう！！

「物流の2024問題」解決にむけ、我々の労働力の価値は確実に高まっている！
更なる「人への投資」を勝ち取るため、24春闘の給括から組織強化し、団結力を高めていこう！